



島根県内で見つけた
「エシカル」につながる（エシかって
る）行動や事柄を Facebook で紹介
しています。

vol.14

海洋プラスチックとコンタクトレンズケースと

Upload:

2023/7/31

プラスチックは現代生活の中に溶け込み、この素材なしの生活は難しいだろう。
しかし、海に流れ込む大量のプラスチックごみや、小さく破碎されたまま分解されずに残ってしまうマイクロプラスチックなど、海洋プラスチックは年を追うごとに深刻な問題になっている。

先日、文具店の店頭で『海洋プラスチックから作ったボールペン』というPOPを見つけた。絶大な人気を誇るボールペンのシリーズだが、いつもと違う1色づかいのシンプルなデザインだ。POPをよく見ると、本体の材料に、海洋プラスチックとコンタクトレンズケースを利用しているという。

「使い捨てコンタクトレンズのケースの回収をしています」というニュースを聞いたのはつい最近だったか。アルミフィルムをきれいに剥がしたケースのみを回収対象としているということで、わりあい質のよい再生プラスチックの原料になりそうだ。

世の中に出回っているプラスチックが環境に影響を与えないためには、「ごみ」として浮遊せずに、資源として循環する仕組みを徐々に整えていかななくてはならないということなのだろう。

果たして、そうして製品化された商品は、開発コストや生産量の少なさなどから高価になりがち。この商品の価格も同じシリーズのスタンダードな製品価格のちょうど2倍ほどになる。



海洋プラスチックを原料の一部に利用したボールペンは、数年前から企業などのノベルティ仕様のものを目にしていた。しかし、ノベルティグッズの単価はできれば低く抑えたいという場面がほとんどだろう。

市販品として、あえて価格の高い海洋プラスチックを原料とした商品を発売したメーカーの意図とは？

と、自問しながら、身近なエシカル消費として1本のボールペンを購入した。

「エシカル消費」の推進

「エシカル (ethical)」とは、「倫理的、道徳的」という意味の英語。
「エシカル消費」とは、より良い社会に向けた、人や社会、環境などに配慮した消費行動のことです。
詳しくは、島根県消費とくらしの安全室の「エシカル消費の推進」のページをご覧ください。

https://www.pref.shimane.lg.jp/life/syoku/shohi/kurasi_info/ethical.html

島根県環境生活部環境生活総務課
消費とくらしの安全室（島根県消費者センター）
〒690-0887 島根県松江市殿町8-3

島根県消費者センター

Facebook は
こちらから→



facebook.com/Shimane.CIC